

第 88 回国民スポーツ大会・
第 33 回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会

【第 2 回総会】



令和 7 年 8 月 8 日（金）
県立武道館メインアリーナ

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会第 2 回総会 次第

日時：令和 7 年 8 月 8 日(金) 14:35～15:05

場所：県立武道館メインアリーナ

1 開 会

2 あいさつ

沖縄県準備委員会会長 玉城デニー

3 報告事項

(1) 沖縄県準備委員会委員の委嘱等について

(2) 第 1 回常任委員会における決定事項について

(3) 令和 7 年度暫定収支予算（会長専決処分）について

4 審議事項

(1) 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告（案）

(2) 第 2 号議案 令和 6 年度収支決算（案）

(3) 第 3 号議案 令和 7 年度事業計画（案）

(4) 第 4 号議案 令和 7 年度収支予算（案）

5 閉 会

＜資料目次＞

【報告事項】

- (1) 沖縄県準備委員会委員の委嘱等について…………… 1
- (2) 第 1 回常任委員会における決定事項について…………… 3
- (3) 令和 7 年度暫定収支予算（会長専決処分）について……………10

【審議事項】

- (1) 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告（案）……………11
- (2) 第 2 号議案 令和 6 年度収支決算（案）……………13
- (3) 第 3 号議案 令和 7 年度事業計画（案）……………16
- (4) 第 4 号議案 令和 7 年度収支予算（案）……………17

【参考資料】

- (1) 沖縄県準備委員会会則……………18
- (2) 開催基本方針……………23
- (3) 沖縄県準備委員会役員名簿（令和 7 年 8 月 8 日時点）……………25
- (4) 沖縄県準備委員会委員名簿（ “ ）……………26
- (5) 沖縄県準備委員会組織図……………32

【報告事項 1】

沖縄県準備委員会委員の委嘱等について

1 委員の委嘱

沖縄県準備委員会会則第 4 条第 2 項の規定により、次の関係団体の代表者を新たに委員として委嘱した。

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	スポーツ	沖縄県パラ陸上競技協会会長	上与那原 寛和

2 顧問、参与の委嘱

沖縄県準備委員会会則第 9 条第 2 項の規定により、次の者を新たに顧問、参与として委嘱した。

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	顧問	参議院議員	高良 沙哉
2	参与	沖縄県議会議員	新里 治利

3 役員及び委員の変更等

令和 6 年 11 月 13 日から令和 7 年 8 月 7 日までの間における役員及び委員の変更等については、次のとおりである。

【副会長】1 名

No.	区分	機関・団体名及び役職	新任者	旧任者
1	市町村関係	沖縄県市長会会長	松本 哲治 (職務代理者)	桑江 朝千夫

【常任委員】6 名

No.	区分	機関・団体名及び役職	新任者	旧任者
1	県関係	沖縄県警察本部長	小堀 龍一郎	鎌谷 陽之
2	市町村関係	沖縄県市町村教育委員会連合会会長	山城 達彦	二木 志保
3	スポーツ	沖縄県高等学校体育連盟会長	名幸 哲	城間 敏生
4	学校	沖縄県小・中学校長会代表会長	田島 正敏	新地 康秀
5	産業・経済	沖縄県農業協同組合中央会会長	前田 典男	嘉数 康雄
6	宿泊・観光	一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長	浜田 京介	下地 芳郎

【委員】30 名

No.	区分	機関・団体名及び役職	新任者	旧任者
1	県	沖縄県農林水産部長	喜屋武 盛人	前門 尚美
2	県	沖縄県商工労働部長	知念 百代	松永 享
3	県	沖縄県土木建築部長	砂川 勇二	前川 智宏
4	県	沖縄県警察本部長	小堀 龍一郎	鎌谷 陽之
5	市町村関係	沖縄県市町村教育委員会連合会会長	山城 達彦	二木 志保
6	市町村関係	宜野湾市長	佐喜眞 淳	松川 正則
7	市町村関係	沖縄市長	花城 大輔	桑江 朝千夫
8	市町村関係	宮古島市長	嘉数 登	座喜味 一幸

【報告事項 1】

No.	区分	機関・団体名及び役職	新任者	旧任者
9	国	内閣府沖縄総合事務局長	小八木 大成	三浦 健太郎
10	国	内閣府沖縄総合事務局開発建設部長	山本 大志	中原 正顕
11	国	内閣府沖縄総合事務局運輸部長	本村 龍平	星 明彦
12	国	気象庁沖縄気象台長	植田 亨	太原 芳彦
13	スポーツ	沖縄県高等学校体育連盟会長	名幸 哲	城間 敏生
14	スポーツ	一般社団法人沖縄県サッカー協会会長	田平 敬志	玉城 吉貴
15	スポーツ	沖縄県バレーボール協会会長	新城 武	大兼 康弘
16	スポーツ	沖縄県レスリング協会会長	中川 京貴	津森 義弘
17	スポーツ	沖縄県ラグビーフットボール協会会長	安村 光滋	宮城 博
18	スポーツ	沖縄県アイスホッケー連盟会長	三沢 悟	砂川 隆禧
19	スポーツ	一般社団法人沖縄県ゴルフ協会会長	与世田 兼稔	竹下 勇夫
20	スポーツ	沖縄県ボッチャ協会会長	金城 歩未	藤井 康司
21	スポーツ	沖縄県車椅子陸上クラブタートルズ会長	片倉 政人	洩鎌 敏美
22	学校	沖縄県小・中学校長会代表会長	田島 正敏	新地 康秀
23	学校	沖縄県私立中学高等学校保護者会会長	寄川 孝之	蔵前 美保
24	学校	国立大学法人琉球大学学長	喜納 育江	西田 睦
25	産業・経済	沖縄県森林組合連合会会長	渡具知 武豊	座喜味 一幸
26	運輸・通信	那覇空港ビルディング株式会社代表取締役社長	照屋 義実	安里 昌利
27	運輸・通信	西日本高速道路株式会社九州支社沖縄高速道路事務所所長	久保園 研二	城間 博通
28	宿泊・観光	沖縄観光コンベンションビューロー会長	浜田 京介	下地 芳郎
29	警備・消防	沖縄県消防長会会長	上原 立也	照屋 雅浩
30	文化・芸術	公益財団法人沖縄県文化芸術振興会理事長	下地 誠	金城 賢

【参与】6名

No.	区分	機関・団体名及び役職	新任者	旧任者
1	報道	沖縄テレビ放送株式会社代表取締役社長	我那覇 健	船越 龍二
2	報道	日本放送協会沖縄放送局局長	笠間 毅	赤岩 勇二
3	報道	株式会社沖縄タイムス社代表取締役社長	瑞慶山 秀彦	武富 和彦
4	報道	八重山毎日新聞社代表取締役社長	垣本 徳一	黒島 安隆
5	報道	株式会社八重山日報社代表取締役社長	宮里 育江	宮良 薫
6	報道	宮古テレビ株式会社代表取締役社長	上地 克幸	藤村 明憲

【機関・団体名の変更】

No.	変更後	変更前
1	沖縄県ボッチャ協会	沖縄ボッチャクラブ
2	公益財団法人沖縄県文化芸術振興会	公益財団法人沖縄県文化振興会

【報告事項 2】

第 1 回常任委員会における決定事項について

沖縄県準備委員会会則第 12 条第 7 項の規定に基づき、第 1 回常任委員会の決定事項について次のとおり報告する。

【 第 1 回（令和 6 年 11 月 13 日開催）】

○決定事項

1. 沖縄県準備委員会専門委員会規程（総務企画委員会・競技運営委員会の設置）
2. 競技施設整備基本方針
3. 会場地市町村選定基本方針
4. 会場地市町村選定基準
5. 県及び会場地市町村業務分担・経費負担基本方針

※決定事項の内容は次ページ以降に添付

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 沖縄県準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会会則第13条第3項の規定に基づき、専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員会の種類等)

第2条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名
- 2 委員長及び副委員長は、第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会の会長（以下「会長」という。）が委嘱する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第4条 委員会は、委員長が必要と認めた時に招集し、委員長が議長となる。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(委任)

第5条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附則

この規程は、令和6年11月13日から施行する。

別表（第2条関係）

種 類	付託事項	委任事項
総務企画 委員会	1 総合的な方針・計画の立案に関すること。 2 会場地の選定に関すること。 3 開・閉会式会場及び関連施設の基本的事項に関すること。 4 県及び会場地市町村の業務分担・経費負担に関すること。 5 競技施設等の整備計画に関すること。 6 情報通信施設の整備計画に関すること。 7 他の専門委員会に属さない重要な事項に関すること。	1 総合的な計画の推進に関すること。 2 競技施設基準に関すること。 3 競技施設の整備計画の推進に関すること。 4 開・閉会式会場及び関連施設の調査、調整等に関すること。 5 情報通信施設の整備計画の推進に関すること。 6 文化プログラムに関すること。 7 他の専門委員会に属さない事項の推進に関すること。
競技運営 委員会	1 実施競技の選定立案に関すること。 2 競技の企画運営の計画立案に関すること。 3 競技役員等の養成・編成の計画策定に関すること。 4 競技用具の整備計画立案に関すること。 5 デモンストレーションスポーツ及び公開競技の基本的事項に関すること。 6 その他競技に係る事項の計画策定に関すること。	1 競技運営に係る計画の推進に関すること。 2 競技役員等の養成・編成の推進に関すること。 3 競技用具の整備に係る事項の推進に関すること。 4 デモンストレーションスポーツ及び公開競技の推進に関すること。 5 競技記録集計処理の推進に関すること。 6 リハーサル大会の推進に関すること。 7 その他競技に係る事項の推進に関すること。

※付託事項：付託された事項を調査、審議すること

※委任事項：委任された事項を決議すること

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 競技施設整備基本方針

第88回国民スポーツ大会及び第33回全国障害者スポーツ大会の競技施設は、第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次のとおりとする。

- 1 競技施設は、可能な限り県内の既存施設を活用する。
- 2 「国民スポーツ大会開催基準要項細則」で定める施設基準については、対象となる施設の整備状況等を考慮し、弾力的な運用を関係機関に対し要請する。
- 3 施設整備を行う場合は、真に必要な施設に限定するとともに、将来にわたる地域住民の幅広い活用やスポーツコンベンションの推進が図られるよう配慮する。
- 4 施設整備に当たっては、競技運営に支障がないよう、計画の段階から当該競技団体及び関係機関と十分協議するとともに、ユニバーサルデザインへの対応に努め、自然・環境・景観に十分配慮する。

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定基本方針

第88回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第33回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）の会場地市町村は、大会の趣旨及び「第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」に基づき、次により選定する。

- 1 会場地は、県内の各地域に根ざしたスポーツ文化の振興を図るため、可能な限り全市町村が国スポの正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツ並びに全スポの個人競技、団体競技及びオープン競技のいずれかの競技の会場地となるよう、地域バランスにも配慮しながら選定する。
- 2 会場地は、市町村の開催希望や競技会の開催を通したスポーツ振興への考え方、実施競技団体の意向、競技施設の状況及びその他地域の実情・特性を考慮のうえ、総合的に判断して選定する。
- 3 同一競技は、同一市町村で行うことを原則とするが、2市町村以上で開催する場合は、可能な限り近隣市町村で行うこととする。
- 4 全スポの会場地は、選手の負担軽減の観点を考慮する。

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定基準

第88回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第33回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）における会場地市町村は、「第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針」に基づき、次により選定する。

1 選定の対象

この基準により選定を行うのは、国スポの正式競技及び特別競技並びに全スポの個人競技及び団体競技の会場地市町村とする。

なお、国スポの公開競技、デモンストレーションスポーツ及び全スポのオープン競技については、別途選定する。

2 選定の基準

次の基準により、総合的な判断、評価のもとに選定する。

- (1) 市町村の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- (2) 全スポの競技会場は、原則として、国スポで使用する会場とすること。
- (3) 同一競技を複数の市町村に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないようにすること。
- (4) 特定の市町村や施設に競技が集中しすぎないように、地域のバランスに配慮すること。
- (5) 会場は、原則として「国民スポーツ大会開催基準要項（公益財団法人日本スポーツ協会）」で定める施設基準を満たし、ユニバーサルデザインにも配慮された既存施設を活用すること。
- (6) 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、地域住民のボランティアとしての参画など、大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。
- (7) 選手・役員の輸送及び交通手段並びに宿舎を確保できること。
- (8) 両大会の開催を通じたスポーツ振興の考え方を有すること。

3 選定の手続き

総務企画専門委員会において調査・審議を行い、常任委員会において決定する。

第88回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村業務分担・経費負担基本方針

第88回国民スポーツ大会の開催にあたり、県及び会場地市町村は、次の基本方針に基づき業務を分担し、経費を負担するものとする。

1 県が担当する業務と負担する経費

- (1) 全県的な業務推進の基本となる計画の策定及び当該計画の実施並びに推進に必要な総合調整、連絡及び助言を担当し、経費を負担する。
- (2) 総合開・閉会式の実施及び大会実施本部の運営等、全県的・総合的な大会の準備及び運営に関する業務を担当し、経費を負担する。
- (3) 競技会場及び練習会場となる県有施設・設備の整備に関する業務を担当し、経費を負担する。

2 会場地市町村が担当する業務と負担する経費

- (1) 競技会の会場地として必要な業務に係る計画の策定及び当該計画の実施並びに推進に必要な調査、連絡及び調整に関する業務を担当し、経費を負担する。
- (2) 競技会の表彰式の実施及び競技会実施本部の運営等、競技会実施の準備及び運営に関する業務を担当し、経費を負担する。
- (3) 競技会場及び練習会場となる市町村有の施設・設備の整備に関する業務を担当し、経費を負担する。

3 業務分担・経費負担の細目

県及び会場地市町村の業務分担、経費負担の細目については、別に定める。

※第33回全国障害者スポーツ大会については、別に定めるものとする。

【報告事項3】

令和7年度暫定収支予算（会長専決処分）

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会会則第14条第1項の規定により、次のとおり令和7年3月27日に専決処分したことから、同条第2項の規定により承認を求める。

1 収入の部

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
負 担 金	700	沖縄県負担金
合 計	700	

2 支出の部

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
事 業 費	569	会議開催経費 等
事務局費	131	事務局備品購入、消耗品費等
合 計	700	

【第 1 号議案】

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会 沖縄県準備委員会 令和 6 年度事業報告（案）

1 会議の開催

（１） 総会

会議名	日時・場所	主な審議内容
設立 ・ 第 1 回	令和 6 年 11 月 13 日 13:15～14:20 (県立武道館アリーナ)	・ 沖縄県準備委員会会則（案） ・ 沖縄県準備委員会役員（案） ・ 開催基本方針（案） ・ 令和 6 年度事業計画（案） ・ 令和 6 年度収支予算（案） ・ 総会から常任委員会への委任事項（案）

（２） 常任委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第 1 回	令和 6 年 11 月 13 日 14:25～15:00 (県立武道館錬成道場)	・ 沖縄県準備委員会専門委員会 規程（案） ・ 競技施設整備基本方針（案） ・ 会場地市町村選定基本方針 （案） ・ 会場地市町村選定基準（案） ・ 県及び会場地市町村業務分 担・経費負担基本方針（案）

（３） 専門委員会

① 総務企画委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第 1 回	令和 7 年 2 月 5 日 13:30～14:30 (八汐荘 3 階小会議室)	・ 主な審議事項及びスケジュール（案） ・ 競技会場地市町村の選定の進 め方（案） ・ 県及び会場地市町村の業務分 担・経費負担細目（案）

② 競技運営委員会

会議名	日時・場所	主な審議内容
第1回	令和7年2月5日 15:30～16:30 (八汐荘3階小会議室)	・主な審議事項及びスケジュール（案） ・競技役員編成基本方針（案） ・競技役員等養成基本方針（案） ・競技役員等養成基本計画（案） ・競技運営基本方針（案）

2 開催準備業務

(1) 準備委員会の組織に係る規程等の策定

- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会会則の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会総会から常任委員会への委任事項の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会専門委員会規程の策定

(2) 各種方針・基準等の策定

- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会開催基本方針の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会競技施設整備基本方針の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基準の策定
- ・第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会県及び会場地市町村業務分担・経費負担基本方針の策定

(3) 専門委員会の設置

- ・総務企画委員会を設置（令和7年2月）
- ・競技運営委員会を設置（令和7年2月）

3 各種調査の実施

- ・先催県等の情報収集（開催県検討会議への出席等）

4 関係機関・団体との連絡調整

- ・公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会及び関係機関・団体等との連絡調整
- ・全国知事会を通じた情報収集

【第2号議案】

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会 令和6年度収支決算（案）

（令和6年11月13日～令和7年3月31日）

1. 収入の部

（単位：千円）

科 目	予算額	決算額
負担金	1, 3 3 8	1, 3 3 8
合 計	1, 3 3 8	1, 3 3 8

2. 支出の部

（単位：千円）

科 目	予算額	決算額
事業費	7 3 8	7 0 7
事務局費	6 0 0	5 7 9
次年度繰越金	0	5 2
合計	1, 3 3 8	1, 3 3 8

監 査 報 告 書

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会会則第 17 条に基づき、令和 6 年度における収支決算書に関する証拠書類等について監査したところ、その内容は適正であったことを認め、報告いたします。

令和 7 年 4 月 25 日

監事

友利 公子 (友利印)

監 査 報 告 書

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会会則第 17 条に基づき、令和 6 年度における収支決算書に関する証拠書類等について監査したところ、その内容は適正であったことを認め、報告いたします。

令和 7 年 5 月 15 日

監事 曾根 淳



監事 金城 礼子



【第3号議案】

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 沖縄県準備委員会 令和7年度事業計画（案）

1 会議の開催

- （1）総会（8月）
- （2）常任委員会（8月、2月）
- （3）専門委員会（随時）
- （4）市町村・競技団体説明会

2 開催準備業務

- （1）各種方針・基準等の策定
- （2）専門委員会の設置
 - ・広報・機運醸成委員会（仮称）
- （3）会場地市町村の選定
- （4）その他開催準備業務の実施

3 各種調査の実施

- （1）市町村・競技団体ヒアリング（9月～2月）
- （2）開催県検討会議の参加（7月、2月）
- （3）令和7年滋賀国スポ・全スポの視察（9月～10月）
- （4）先催県の情報収集（4月～3月）
- （5）全国知事会を通じた国スポ改革に関する情報収集等（随時）

4 関係機関・団体との連絡調整

- ・公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会及び関係機関・団体等との連絡調整

【第4号議案】

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会 令和7年度収支予算（案）
（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

1. 収入の部

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
負担金	8, 7 3 5	沖縄県負担金
繰越金	5 2	令和6年度繰越金
合 計	8, 7 8 7	

2. 支出の部

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
事業費	2, 4 7 9	会議開催経費（会場使用料、会場 設営費用、専門委員会報償費等）
事務局費	6, 3 0 8	事務局運営費（消耗品費、郵送費 等）、予備費
合計	8, 7 8 7	

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会

沖縄県準備委員会会則

第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 本会は、第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会沖縄県準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

(目的)

第 2 条 準備委員会は、第 88 回国民スポーツ大会及び第 33 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）を沖縄県において開催するために必要な準備を行うことを目的とする。

(事業)

第 3 条 準備委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 大会における実施競技及び会場地市町村に関すること
- (3) 大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- (4) 大会開催及び準備に係る経費に関すること
- (5) 関係行政機関及び関係機関・団体との連絡調整に関すること
- (6) その他大会の開催に必要な準備に関すること

第 2 章 組織

(構成)

第 4 条 準備委員会は、会長及び委員をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町村を代表する者
- (2) 県及び市町村の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者
- (4) 前各号に掲げる者のほか大会開催の準備に関係ある者

【参考資料 1】

3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 準備委員会に次の役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 10名以内

(3) 常任委員 50名以内

(4) 監事 3名以内

(役員を選任)

第6条 準備委員会の会長は、沖縄県知事をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。

3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

4 副会長、常任委員及び監事は、無報酬とする。

(役員職務)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、準備委員会の財務を監督する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成され解散するまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その委員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 準備委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

【参考資料 1】

- 3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 準備委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会
- (総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、必要に応じて会長が招集する。
 - 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。
 - 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 大会の開催に必要な基本方針に関する事
 - (2) 会則の制定及び改廃に関する事
 - (3) 事業計画及び事業報告に関する事
 - (4) 予算及び決算に関する事
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関する事
 - (6) その他重要な事項に関する事
 - 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。
 - 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。
- (常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

【参考資料 1】

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、必要に応じ委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
- 6 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した副委員長がその職務を代理する。
- 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議決定し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること
- 8 前条第5項及び第6項の規定は常任委員会について準用する。
- 9 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。
(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託又は委任された事項について調査・審議し、その結果を常任委員会に報告する。
- 3 前2項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、会長が別に定める。
- 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第14条** 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は、総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。
- 2 前項の規定により専決処分したときは、会長はこれを次の総会等に報告し、承認を求めなければならない。

【参考資料 1】

第 5 章 事務局

(事務局)

第 15 条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第 6 章 財務

(経費)

第 16 条 準備委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第 17 条 準備委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第 18 条 準備委員会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日までとする。

2 準備委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第 7 章 補則

(委任)

第 19 条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第 20 条 準備委員会は、第 2 条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 準備委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

附 則

1 この会則は、令和 6 年 11 月 13 日から施行する。

2 準備委員会の設立当初の会計年度は、第 18 条第 1 項の規定にかかわらず、この会則の施行の日から令和 7 年 3 月 31 日までとする。

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

1. 基本方針

令和 16 年に開催する第 88 回国民スポーツ大会、第 33 回全国障害者スポーツ大会は、本県の地理的特徴や恵まれた自然、特色ある文化などを最大限に活かし、訪れる人に感動と癒しを与え、平和を発信する機会とするとともに、広く県民がスポーツを楽しみ、スポーツを通じた交流の促進、地域の活性化、次代を担う人材の育成や健康増進に寄与すること等により、県民がスポーツの価値を実感できる大会を目指す。

大会の運営にあたっては、県民に開かれた大会、県民生活に寄り添った大会となるよう努め、県民の知を結集し創意工夫による新しい国スポ・全スポのあり方を創造する。

2. 実施目標

(1) 生涯を通じたスポーツ文化の浸透と健康長寿おきなわの復活

大会開催を契機として、幼少期から高齢者まで幅広い世代におけるスポーツ文化を地域に根付かせるとともに、県民の積極的なスポーツへの参画と主体的、活動的、健康的な生き方であるアクティブライフを推進し、健康長寿の復活に繋げる。

(2) 次代を担う子ども達やアスリートが夢をもって挑戦できる環境づくり

スポーツが持つ根源的な「楽しさ」や「喜び」を全ての子どもたちが等しく享受できる環境を整えるとともに、アスリートセンタードの視点に立ち、選手としての能力を存分に発揮し、トップを目指して挑戦できる環境を整える。これにより、国内外で活躍する選手を育成する好循環を生み出しながら、将来にわたって持続可能な選手育成を目指す。

(3) 「スポーツアイランド沖縄」の魅力を全国に発信

沖縄の地理的特徴や恵まれた自然・温暖な気候、特色ある地域・文化・産業がスポーツと繋がり、新たな魅力を創出できるよう行政、企業、地域が協働により受入体制を整え、スポーツアイランド沖縄の魅力を最大限に発揮する。

また、地域での交流を促進し、多くの県民が大会に関わり、喜びを感じられる大会を目指す。

【参考資料 2】

（４）ともに支え合う共生社会の実現

年齢や性別、国籍、障害の有無に関わらずスポーツを楽しむことができる環境を広げていくとともに、大会を支えるボランティアや交流を促進する人材の育成など、スポーツを通して、互いに理解し合い支え合う共生社会の実現を目指す。

（５）創意工夫による効率的な運営

既存の施設を有効に活用するなど効率化を図りつつ、環境への影響に配慮し、参加者の安全・安心を確保した運営を行うとともに、地域や企業の参加及び連携を深める取り組みを行うなど、官民一体となって創意工夫を凝らし、時代の変化に柔軟に対応しながら最適な運営を行う。

【参考資料3】

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会役員名簿

【会長】1名

(順不同・敬称略)

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	県	沖縄県知事	玉城 デニー

【副会長】7名

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	県議会	沖縄県議会議長	中川 京貴
2	県関係	沖縄県副知事	池田 竹州
3		沖縄県教育委員会教育長	半嶺 満
4	市町村関係	沖縄県市長会会長	松本 哲治（職務代理者）
5		沖縄県町村会会長	當眞 淳
6	スポーツ	（公財）沖縄県スポーツ協会理事長	渡嘉敷 通之
7		特定非営利活動法人 沖縄県障がい者スポーツ協会理事長	宮里 好一

【常任委員】29名

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	県議会関係	沖縄県議会副議長	上原 章
2	県関係	沖縄県文化観光スポーツ部長	諸見里 真
3		沖縄県警察本部長	小堀 龍一郎
4	市町村関係	沖縄県離島振興協議会長	宮里 哲
5		沖縄県市町村教育委員会連合会会長	山城 達彦
6	市町村議会	沖縄県市議会議長会会長	野原 嘉孝
7		沖縄県町村議会議長会会長	神谷 たか子
8	スポーツ	公益財団法人沖縄県スポーツ協会副会長	山入端 恵子
9		公益財団法人沖縄県スポーツ協会副会長	新垣 淑典
10		沖縄県スポーツ推進審議会会長	ー
11		沖縄県スポーツ推進委員協議会会長	太田 敏勝
12		沖縄県レクリエーション協会会長	吉田 明正
13		沖縄県スポーツ少年団本部本部長	神谷 良昌
14		沖縄県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会委員長	平良 朝治
15		沖縄県中学校体育連盟会長	金城 淳
16		沖縄県高等学校体育連盟会長	名幸 哲
17		沖縄県小・中学校長会代表会長	田島 正敏
18	学校	沖縄県高等学校長協会会長	上江洲 隆
19		沖縄県特別支援学校長会会長	上運天 滋
20		沖縄県私立中学高等学校協会会長	フェルナンデス・デニス
21	産業・経済	沖縄県商工会議所連合会会長	金城 克也
22		沖縄県商工会連合会会長	米須 義明
23		沖縄県中小企業団体中央会会長	小橋川 篤夫
24		沖縄県農業協同組合中央会会長	前田 典男
25		公益社団法人日本青年会議所沖縄地区沖縄ブロック協議会会長	本多 祐允
26	運輸・通信	沖縄バス協会会長	山城 克己
27	宿泊・観光	一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長	浜田 京介
28	医療・福祉	沖縄県医師会会長	田名 毅
29		社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会会長	湧川 昌秀

【監事】3名

	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	県	沖縄県会計管理者	友利 公子
2	市町村	沖縄県市長会事務局長	曾根 淳
3		沖縄県町村会事務局長	金城 礼子

【参考資料 4】

令和16年(2034年)第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会委員名簿

【会長】1名

区分	機関・団体名及び役職	氏名
県	沖縄県知事	玉城 デニー

【委員】225名(会長1名含む)

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	県議会	沖縄県議会議長	中川 京貴
2		沖縄県議会副議長	上原 章
3		沖縄県議会総務企画委員会委員長	西銘 啓史郎
4		沖縄県議会経済労働委員会委員長	新垣 淑豊
5		沖縄県議会文教厚生常任委員会委員長	新垣 新
6		沖縄県議会土木環境委員会委員長	仲里 全孝
7	県	沖縄県副知事	池田 竹州
8		沖縄県教育委員会教育長	半嶺 満
9		沖縄県知事公室長	溜 政仁
10		沖縄県総務部長	宮城 嗣吉
11		沖縄県企画部長	武田 真
12		沖縄県環境部長	多良間 一弘
13		沖縄県生活福祉部長	北島 智子
14		沖縄県子ども未来部長	真鳥 裕茂
15		沖縄県保健医療介護部長	糸数 公
16		沖縄県農林水産部長	喜屋武 盛人
17		沖縄県商工労働部長	知念 百代
18		沖縄県文化観光スポーツ部長	諸見里 真
19		沖縄県土木建築部長	砂川 勇二
20		沖縄県企業局長	宮城 力
21		沖縄県病院事業局長	本竹 秀光
22		沖縄県議会事務局長	平田 正志
23		沖縄県警察本部長	小堀 龍一郎
24	市町村関係	沖縄県市長会会長	松本 哲治
25		沖縄県町村会会長	當眞 淳
26		沖縄県離島振興協議会長	宮里 哲
27		沖縄県市町村教育委員会連合会会長	山城 達彦
28		那覇市長	知念 覚
29		宜野湾市長	佐喜眞 淳
30		石垣市長	中山 義隆
31		浦添市長	松本 哲治
32		名護市長	渡具知 武豊
33		糸満市長	當銘 真栄
34		沖縄市長	花城 大輔
35		豊見城市長	徳元 次人
36		うるま市長	中村 正人
37		宮古島市長	嘉数 登
38		南城市長	古謝 景春
39		国頭村長	知花 靖
40		大宜味村長	友寄 景善
41		東村長	當山 全伸
42		今帰仁村長	久田 浩也
43		本部町長	平良 武康
44		恩納村長	長浜 善巳

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
45	市町村関係	宜野座村長	當眞 淳
46		金武町長	仲間 一
47		伊江村長	名城 政英
48		読谷村長	石嶺 傳實
49		嘉手納町長	當山 宏
50		北谷町長	渡久地 政志
51		北中城村長	比嘉 孝則
52		中城村長	比嘉 麻乃
53		西原町長	崎原 盛秀
54		与那原町長	照屋 勉
55		南風原町長	赤嶺 正之
56		渡嘉敷村長	新里 武広
57		座間味村長	宮里 哲
58		粟国村長	上原 一宏
59		渡名喜村長	比嘉 朗
60		南大東村長	新垣 利治
61		北大東村長	鬼塚 三典
62		伊平屋村長	名嘉 律夫
63		伊是名村長	奥間 守
64		久米島町長	桃原 秀雄
65		八重瀬町長	新垣 安弘
66		多良間村長	伊良皆 光夫
67		竹富町長	前泊 正人
68		与那国町長	糸数 健一
69	市町村議会	沖縄県市議会議長会会長	野原 嘉孝
70		沖縄県町村議会議長会会長	神谷 たか子
71	国	内閣府沖縄総合事務局長	小八木 大成
72		内閣府沖縄総合事務局開発建設部長	山本 大志
73		内閣府沖縄総合事務局運輸部長	本村 龍平
74		第十一管区海上保安本部長	坂本 誠志郎
75		防衛省自衛隊沖縄地方協力本部本部長	伊藤 優一郎
76		気象庁沖縄気象台長	植田 亨
77	スポーツ	公益財団法人沖縄県スポーツ協会理事長	渡嘉敷 通之
78		公益財団法人沖縄県スポーツ協会副会長	山入端 恵子
79		公益財団法人沖縄県スポーツ協会副会長	新垣 淑典
80		特定非営利活動法人沖縄県障がい者スポーツ協会理事長	宮里 好一
81		特定非営利活動法人沖縄県障がい者スポーツ協会副理事長	親川 修
82		沖縄県スポーツ推進審議会会長	—
83		沖縄県スポーツ推進委員協議会会長	太田 敏勝
84		沖縄県レクリエーション協会会長	吉田 明正
85		沖縄県スポーツ少年団本部本部長	神谷 良昌
86		沖縄県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会委員長	平良 朝治
87		沖縄県中学校体育連盟会長	金城 淳
88		沖縄県高等学校体育連盟会長	名幸 哲
89		沖縄県身体障害者福祉協会会長	山城 充正
90		一般社団法人沖縄県水泳連盟会長	川満 正芳
91		沖縄県ローイング協会会長	石垣 正春
92		沖縄県セーリング連盟会長	有銘 兼一
93		沖縄県カヌー協会会長	下地 幹郎
94		沖縄県ボウリング連盟会長	翁長 政俊
95		一般社団法人沖縄陸上競技協会会長	松田 保
96		一般社団法人沖縄県サッカー協会会長	田平 敬志
97		沖縄県テニス協会会長	玉城 智

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
98	スポーツ	沖縄県ホッケー協会会長	与那嶺 誠
99		沖縄県ボクシング連盟会長	島袋 洋
100		沖縄県バレーボール協会会長	新城 武
101		沖縄県体操協会会長	知念 義雄
102		一般財団法人沖縄県バスケットボール協会会長	日越 延利
103		沖縄県レスリング協会会長	中川 京貴
104		沖縄県ウエイトリフティング協会会長	川畑 勉
105		沖縄県ハンドボール協会会長	宮城 靖
106		沖縄県自転車競技連盟会長	津留崎 由文
107		沖縄県ソフトテニス連盟会長	外間 勉
108		沖縄県卓球協会会長	具志堅 侃
109		一般社団法人沖縄県野球連盟会長	又吉 民人
110		沖縄県相撲連盟会長	和宇慶 勝則
111		沖縄県馬術連盟会長	比嘉 源和
112		沖縄県フェンシング協会会長	伊波 良和
113		沖縄県柔道連盟会長	上江洲 智明
114		沖縄県ソフトボール協会会長	中村 正人
115		沖縄県バドミントン協会会長	新里 登
116		一般社団法人沖縄県弓道連盟会長	知念 正樹
117		沖縄県ライフル射撃協会会長	仲本 雅有
118		一般社団法人沖縄県剣道連盟会長	親川 光俊
119		沖縄県ラグビーフットボール協会会長	宮城 博
120		沖縄県アーチェリー協会会長	新城 敦志
121		沖縄県空手道連盟会長	平良 慶孝
122		沖縄県銃剣道連盟会長	山縣 正明
123		沖縄県クレ射撃協会会長	吉山 盛充
124		沖縄県なぎなた連盟会長	上地 幸市
125		沖縄県パワーリフティング協会会長	平良 治雄
126		沖縄県アイスホッケー連盟会長	三沢 悟
127		沖縄県スキー連盟会長	小原 俊之
128		沖縄県山岳・スポーツクライミング連盟会長	細川 浩
129		沖縄県ゲートボール連合会長	下地 幹郎
130		一般社団法人沖縄県ゴルフ協会会長	竹下 勇夫
131		一般社団法人沖縄県トライアスロン連合会長	池淵 功寛
132		沖縄県ダンススポーツ連盟会長	安谷屋 聡
133		沖縄県武術太極拳連盟会長	瀬名波 敬一
134		沖縄県グラウンド・ゴルフ協会会長	神谷 信吉
135		沖縄県少林寺拳法連盟会長	佐喜眞 望
136		沖縄県スケート連盟会長	宮良 一夫
137		沖縄県合気道連盟会長	山口 巖
138		沖縄県ベタンク協会会長	津森 義弘
139		沖縄県エアロビック連盟会長	上地 弘美
140		沖縄県キンボールスポーツ連盟会長	宇江城 卓
141		沖縄県ボディビル・フィットネス連盟会長	島袋 正和
142		沖縄県バウンドテニス協会会長	嘉数 浩
143		沖縄県知的障害者ソフトボール連盟会長	池間 秀樹
144		沖縄県F I Dバスケットボール連盟委員長	稲嶺 啓美
145		沖縄県知的障がい者サッカー連盟会長	伊江 朝睦
146		沖縄県障害者フライングディスク協会会長	垣花 弘光
147		沖縄県障害者卓球協会会長	金城 則文
148		沖縄県身体障害者アーチェリー協会会長	高良 格
149		S E A S I R S（車椅子バスケットボール）代表	神里 和彦
150		沖縄県視覚障害者福祉協会（グランドソフトボール（身体・視覚））代表	知花 光英
151		沖縄県ボッチャ協会会長	金城 歩未

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
152	スポーツ	沖縄県聴覚障害者協会（パレー（身体・聴覚））会長	城間 枝利子
153		沖縄県車椅子陸上クラブ タートルズ会長	片倉 政人
154		沖縄県パラ陸上競技会会長	上与那原 寛和
155	学校	沖縄県小・中学校長会代表会長	田島 正敏
156		沖縄県高等学校長協会会長	仲宗根 勝
157		沖縄県特別支援学校長会会長	上運天 滋
158		沖縄県私立中学高等学校協会会長	フェルナンデス・デニス
159		沖縄県私立保育園連盟会長	上原 東
160		沖縄県私立幼稚園連合会会長	渡真利 彦文
161		一般社団法人沖縄県PTA連合会会長	玉城 博紀
162		沖縄県高等学校PTA連合会会長	杉本 龍
163		沖縄県私立中学高等学校保護者会会長	寄川 孝之
164		一般社団法人沖縄県専修学校各種学校協会会長	長濱 克実
165		沖縄県私立小学校協会	大城 賢
166		国立大学法人琉球大学学長	喜納 育江
167		公立大学法人名桜大学学長	砂川 昌範
168		公立大学法人沖縄県立芸術大学学長	波多野 泉
169		公立大学法人沖縄県立看護大学学長	神里 みどり
170		沖縄国際大学学長	安里 肇
171		沖縄キリスト教学院大学学長	金 永秀
172		沖縄大学学長	山代 寛
173		沖縄女子短期大学学長	金城 靖子
174	産業・経済	沖縄県商工会議所連合会会長	金城 克也
175		沖縄県商工会連合会会長	米須 義明
176		沖縄県中小企業団体中央会会長	小橋川 篤夫
177		沖縄県商店街振興組合連合会理事長	真喜屋 稔
178		一般社団法人沖縄県経営者協会会長	宮城 茂
179		沖縄経済同友会代表幹事	洲辺 美紀
180		一般社団法人沖縄県銀行協会会長	山城 正保
181		沖縄県農業協同組合中央会会長	嘉数 康雄
182		沖縄県森林組合連合会会長	渡具知 武豊
183		沖縄県漁業協同組合連合会代表理事会長	上原 亀一
184		一般社団法人沖縄県建設産業団体連合会会長	津波 達也
185		公益社団法人沖縄県建築士会会長	伊佐 強
186		公益社団法人日本青年会議所沖縄地区沖縄ブロック協議会会長	本多 祐允
187	運輸・通信	沖縄県ハイヤー・タクシー協会会長	東江 一成
188		沖縄都市モノレール株式会社代表取締役社長	渡慶次 道俊
189		沖縄バス協会会長	山城 克己
190		一般社団法人沖縄県レンタカー協会会長	白石 武博
191		那覇空港ビルディング株式会社代表取締役社長	照屋 義実
192		公益社団法人沖縄県トラック協会会長	新城 英一
193		西日本高速道路株式会社九州支社沖縄高速道路事務所 所長	久保園 研二
194		一般社団法人沖縄県情報産業協会会長	天久 進
195		日本航空株式会社沖縄支店長	中根 雅典
196		日本トランスオーシャン航空株式会社代表取締役社長	野口 望
197		全日本空輸株式会社沖縄支店長	河野辺 朋広
198	宿泊・観光	一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長	浜田 京介
199		沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合理事長	宮里 一郎
200		一般社団法人沖縄美ら島財団理事長	湧川 盛順
201		一般社団法人沖縄県ホテル協会会長	平良 朝敬
202		一般社団法人会沖縄県支部長	松田 文隆
203		一般社団法人美ら島観光施設協会代表理事	内田 晴長

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
204	医療・福祉	一般社団法人日本旅行業協会沖縄支部長	與座 嘉博
205		一般財団法人沖縄県食品衛生協会会長	佐久本 武
206		沖縄県医師会会長	田名 毅
207		一般社団法人沖縄県薬剤師会会長	前濱 朋子
208		公益社団法人沖縄県看護協会会長	平良 孝美
209		沖縄県歯科医師会会長	米須 敦子
210		公益社団法人沖縄県栄養士会会長	村濱 千賀子
211		日本赤十字社沖縄県支部事務局長	上間 司
212		社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会会長	湧川 昌秀
213	社会団体等	沖縄県女性団体連絡協議会会長	伊良波 純子
214		日本ボーイスカウト沖縄県理事長	伊敷 元秀
215		一般社団法人ガールスカウト沖縄県連盟長	田畑 洋代
216		公益社団法人沖縄県青少年育成県民会議	山入端 津由
217		公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会会長	砂川 博紀
218		沖縄県公民館連絡協議会会長	宮里 寿子
219	警備・消防	公益財団法人沖縄県交通安全協会連合会会長	與儀 弘子
220		公益財団法人沖縄県防犯協会連合会会長	宮城 実
221		一般社団法人沖縄県警備業協会会長	池田 典夫
222		沖縄県消防長会会長	上原 立也
223	文化・芸術	沖縄県文化協会会長	與那嶺 紘也
224		公益財団法人沖縄県文化芸術振興会理事長	下地 誠

【監事】3名

225	県	沖縄県会計管理者	友利 公子
226	市町村	沖縄県市長会事務局長	曾根 淳
227		沖縄県町村会事務局長	金城 礼子

【顧問】12名

228	国会議員	衆議院議員	赤嶺 政賢
229		衆議院議員	新垣 邦男
230		衆議院議員	島尻 安伊子
231		衆議院議員	西銘 恒三郎
232		衆議院議員	国場 幸之助
233		衆議院議員	宮崎 政久
234		衆議院議員	金城 泰邦
235		衆議院議員	屋良 朝博
236		衆議院議員	山川 仁
237		参議院議員	高良 沙哉
238		参議院議員	伊波 洋一
239		参議院議員	今井 絵理子

【参与】59名

240	沖縄県議会	沖縄県議会議員	新垣 光栄
241		沖縄県議会議員	新垣 善之
242		沖縄県議会議員	糸数 昌洋
243		沖縄県議会議員	上原 快佐
244		沖縄県議会議員	大田 守
245		沖縄県議会議員	大浜 一郎
246		沖縄県議会議員	大屋 政善
247		沖縄県議会議員	小渡 良太郎
248		沖縄県議会議員	喜屋武 力
249		沖縄県議会議員	喜友名 智子
250		沖縄県議会議員	儀保 唯
251		沖縄県議会議員	幸喜 愛
252		沖縄県議会議員	米須 清一郎

No.	区分	機関・団体名及び役職	氏名
253	沖縄県議会	沖縄県議会議員	呉屋 宏
254		沖縄県議会議員	座波 一
255		沖縄県議会議員	島尻 忠明
256		沖縄県議会議員	新里 匠
257		沖縄県議会議員	島袋 大
258		沖縄県議会議員	下地 康教
259		沖縄県議会議員	次呂久 成崇
260		沖縄県議会議員	新里 治利
261		沖縄県議会議員	瑞慶覧 長風
262		沖縄県議会議員	瀬長 美佐雄
263		沖縄県議会議員	平良 識子
264		沖縄県議会議員	高橋 真
265		沖縄県議会議員	玉城 健一郎
266		沖縄県議会議員	當間 盛夫
267		沖縄県議会議員	当山 勝利
268		沖縄県議会議員	徳田 将仁
269		沖縄県議会議員	渡久地 修
270		沖縄県議会議員	仲宗根 悟
271		沖縄県議会議員	仲村 家治
272		沖縄県議会議員	仲村 未央
273		沖縄県議会議員	西銘 純恵
274		沖縄県議会議員	比嘉 忍
275		沖縄県議会議員	比嘉 瑞己
276		沖縄県議会議員	又吉 清義
277		沖縄県議会議員	松下 美智子
278		沖縄県議会議員	宮里 洋史
279		沖縄県議会議員	山内 末子
280		沖縄県議会議員	山里 将雄
281	沖縄県	沖縄県教育委員会委員	辻上 弘子
282		沖縄県教育委員会委員	小濱 守安
283		沖縄県教育委員会委員	比嘉 佳代
284		沖縄県教育委員会委員	大城 進
285		沖縄県教育委員会委員	宮城 光秀
286	報道	株式会社エフエム沖縄代表取締役社長	長濱 弘真
287		株式会社ラジオ沖縄代表取締役社長	前川 英之
288		沖縄テレビ放送株式会社代表取締役社長	我那覇 健
289		日本放送協会沖縄放送局局長	笠間 毅
290		株式会社沖縄タイムス社 代表取締役社長	瑞慶山 秀彦
291		株式会社琉球新報社代表取締役社長	普久原 均
292		琉球朝日放送株式会社代表取締役社長	上原 直樹
293		琉球放送株式会社代表取締役社長	中村 一彦
294		宮古新報社代表取締役社長	新城 竜太
295		八重山毎日新聞社代表取締役社長	垣本 徳一
296		株式会社八重山日報社代表取締役社長	宮里 育江
297		宮古テレビ株式会社代表取締役社長	上地 克幸
298		石垣ケーブルテレビ株式会社代表取締役社長	石垣 宗正

第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会

沖縄県準備委員会組織図

